

くすりを正しく使いましょう

くすりは、ケガや病気を治し、健康な生活を送るために大切な役割を果たしています。そのため、くすりのことをきちんと知って、正しく使うことが重要です。



くすりを使う前に

くすりの説明書を読んでください。説明書には、くすりの使い方や効能・効果のほか、副作用や保管・取扱い上の注意など大切な情報が書かれています。説明書は、必要な時にはすぐに読めるように保管しておくことが安心です。

また、くすりのことでわからないことや気になることは、医師や薬剤師等に相談してください。



薬剤師の
いくちゃん



くすりには使用する時間や回数、量に決まりがあります

くすりはきちんと効くように、使用する時間や回数(用法)、使用する量(用量)が決められています。くすりは、医師や薬剤師等からの説明や説明書に記載されたとおりに使用してください。用法・用量を守らずにくすりを使用することは、健康被害を引き起こしたり、やめられなくなるおそれがあります。

くすりのことで悩みを抱えている場合は、医師や薬剤師等に相談できます。また、匿名で相談できる窓口もあります。

相談窓口についてはこちら

https://www.hokeniryō.metro.tokyo.lg.jp/anzen/kenkou_anzen/stop/sodan.html

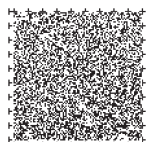
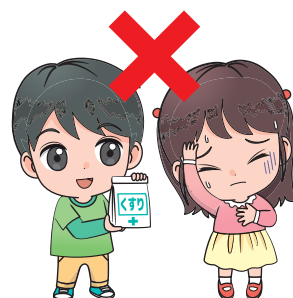


ウイルスに抗菌薬(抗生物質)は効きません

抗菌薬は、肺炎などの細菌が原因となる感染症に効果がありますが、ウイルスが原因となる「かぜ」には効きません。抗菌薬は、自己判断で使用せず、医師から細菌性感染症と診断され、抗菌薬を処方されたときに正しく使用してください。

抗菌薬の正しい使い方

- ✓ 医師から指示があった量、回数、服薬期間を守る
- ✓ 抗菌薬をあげない、もらわない、取っておかない



薬育についてはこちら

<https://www.hokeniryō.metro.tokyo.lg.jp/tthc/kusuri/yakuikunituite.html>



【この記事に関する問合せ先】生活環境安全課 薬事指導担当